

分娩に伴う医学的処置の説明 同意書

医療法人社団 産科 婦人科 茅原クリニック

説明スタッフ氏名：

当クリニックは会陰切開をできるだけしないという基本方針ではございますが、経膣分娩の際、必要に応じて会陰切開をいれさせていただく場合があります。

理由は、切開をいれないと赤ちゃんが出てこられない場合、切開をいれないと大きな裂傷（会陰部が裂けてしまうこと）が生じ、かえって傷が深く不規則になりそうな場合、娩出に際して赤ちゃんが苦しい状態になっており早く娩出させる必要がある場合、などがそれに相当します。なお、縫合に際しては痛くないように必ず局所麻酔（まれには点滴からの眠る麻酔）を使用します。

また、経膣分娩で、ある一定の時期まで経過順調と思われていた場合でも胎児心拍低下、胎盤早期剥離、母体の突然の大出血など予測・予防できない理由で緊急に帝王切開が必要となる事もあり、その場合はご本人及びご家族へ説明、同意を得てから行うことを原則としておりますが緊急度が高く一刻を争う状況で、かつご家族がクリニック内にいらっしゃらない場合はご本人への説明、同意のみで帝王切開とさせていただく場合もあることをあらかじめご了承の程お願い致します。ただし、かなりまれなケースですのでご安心ください。

産科婦人科茅原クリニック 院長 茅原 保

私は会陰切開の必要性、その縫合の際に局所麻酔（まれには眠る麻酔）を使用すること、緊急に帝王切開に変更しなければならないことがあること、などについて理解いたしました。よってその医学的処置を分娩立ち会い医師、ならびにスタッフに一任いたします。

平成 年 月 日

患者氏名（自署）

印（またはサイン）

配偶者氏名（自署）

印（またはサイン）

* 里帰り、単身赴任などで配偶者が身近にいらっしゃらないときはご家族などのサインでも結構です。但し上記内容を事前にご自身で配偶者にご説明下さい。